

富士山をもっとキレイに! 令和元年度 第2回ごみ減量大作戦

▼沿道でごみ拾い

10月26日(土)に、本年度第2回目のごみ減量大作戦が開催されました。今回は裾野市の国道469号線沿線において、ふじさんネットワーク、静岡県、裾野市及び静岡第一テレビ24時間テレビチャリティ委員会の4者共催で実施しました。

当日は晴天に恵まれ富士山がキレイに見えるなか、公募されたボランティア55名が参加しました。回収されたごみは、可燃ごみ80kg、不燃ごみ110kgの計190kgであり、一人当たり約3.5kg

のごみを回収することができました。また、今回の参加者には、会場に隣接した裾野市立富士山資料館に無料で入館できる、当日限り有効の参加者カードを配布しました。参加者は、清掃活動のあと、資料館で富士山に関する知識に触れることができ、大変有意義な啓発活動となったのではないのでしょうか。

ごみ減量大作戦は今回で30回目となり、参加ボランティア数は延べ1,976人、累計ごみ回収量は12,730kgとなりました。御協力ありがとうございます。



▲拾ったごみはしっかりと分別

記念撮影▶



富士山エコレンジャー養成研修と今年度上半期の活動報告会



▲「ロールプレイ」研修の様子

富士山エコレンジャーは、富士山の環境を守るふじさんネットワークの実動部隊です。富士山憲章を行動規範として、主に来訪者へのマナー啓発や自然解説等を行っています。エコレンジャーになるためには、富士山エコサポーターに登録して、規定の研修を受けることなどが要件となっています。

11月23日(土)に行われた研修では、

エコレンジャー7名と、エコサポーター2名が出席しました。当日行われた「ロールプレイ」研修では、エコレンジャーが仮想の来訪者役を演じ、それに対してエコサポーターがマナー啓発をおこなうという研修を行いました。事務局では今後も、エコレンジャー養成の為に、様々な研修を行っていきます。

午後は、今年度の夏の活動を振り返

る上半期の活動報告会が行われ、出席者が順番に自身の活動について報告すると共に、反省点を共有しました。今後の富士山エコレンジャー活動をより効果的に進められるよう、一致団結した報告会となりました。



▲「ロールプレイ」研修の様子



▲上半期活動の報告